

ペットボトルキャップの回収箱を設置しています!

リサイクル推進の一環として、ペットボトルキャップ回収・寄付活動に協力するため、11月1日より、ペットボトルキャップの回収箱を設置しています。ぜひ、回収にご協力ください。

集められたペットボトルキャップは、有限会社ハイプラが回収し、重量に応じた金額が「認定特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に寄付されます。

ペットボトルキャップ自体は、リサイクルされ、新しい製品として生まれ変わります。

※回収対象は、「ペットボトルキャップ」のみです。

※シールが貼ってある場合は、はがしてください。

※洗って乾かしてから、お持ちください。

ペットボトルキャップ回収箱設置場所

市役所1階公金レジ窓口前



使用済み家庭用ハブラシの回収にご協力ください!

使用済みハブラシの回収・再資源化を進め、プラスチックごみの減量化や循環型社会の実現を目指すため、「ハブラシ回収ボックス」を設置しています。

集められた使用済みハブラシは、植木鉢等新しいプラスチック製品に生まれ変わり、小松島市の美化や環境教育に役立てられます。皆様のご協力をお願いします。

※皆様のご協力により、令和3年8月の設置から約8000本のハブラシが回収されました。(令和5年10月末時点)

市役所1階 市民環境課
②番窓口

ハブラシ回収ボックス
設置場所

「こまポン」が目印です!



横須保育所の園児さんたちも協力してくれました♪

エシカル消費講座・ワークショップを開催しました!

8月8日、NPO法人エコロジカル・ファーストエイド理事長、佐藤貴志さんを講師として迎え、小学生親子対象のエシカル消費講座及びワークショップ「巨大シャボン玉をつくろう!」を開催しました。

講座では、「エシカル消費」とは「人や社会、地球環境、地域のことを考える消費のこと」ということであり、すべての国が「経済」、「社会」、「環境」の3つのバランスがとれた社会を目指す目標とされる「SDGs」の考え方の一部であることを学びました。「買い物をする際は、リサイクル商品を選ぶこと、地元のお店を利用することなどを意識しましょう」「身近な家族・お友達・先生に思いやりをもって接することから始め、その笑顔の輪を広げていき、温かいまちを目指しましょう」というお話があり、ひとりひとりが少しずつでも行動することがSDGsの実現につながることを知りました。

講座の後、世界につながる大空に大きなシャボン玉を上手につくり、参加した親子は夢中になり取り組んでいました。

参加者からは、「“エシカル消費”という言葉が初めて知った。改めて、“見直す”、“考える”、“知る”ことができた。」「ためになる話も聞けて、親子とも勉強になった。楽しかった。」という感想が寄せられました。

小松島市は、今後も持続可能な社会の形成に向けて取り組んでまいります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



問 市市民環境課 環境・公害担当(市役所1階②番窓口) ☎32・2147/FAX33・2234

✉ kankouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp